



# アメリカの政治社会の分断と社会契約の喪失

## 西山 隆行 氏

成蹊大学法学部教授

1975年生まれ。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了、博士(法学)。甲南大学法学部教授を経て、現職。専門は比較政治・アメリカ政治。著書に『移民大国アメリカ』(筑摩書房、2016年)、『アメリカ型福祉国家と都市政治』(東京大学出版会、2008年)、『アメリカ政治——制度・文化・歴史』(三修社、2014年)、『アメリカ現代政治の構図』(共著、東京大学出版会、2009年)、『マイノリティが変えるアメリカ政治』(共編著、NTT出版、2012年)、『アメリカ政治入門』(東京大学出版会、2018年)、『アメリカ政治講義』(筑摩書房、2018年)など。



【討論者】

### 向井 洋子氏

熊本学園大学社会福祉学部・准教授

専門は地域政策、社会福祉政策史、現代アメリカ政治  
大阪大学外国語学部外国語学科特別講師 (2011年)琉球大学法文学部政治・国際関係専攻 非常勤講師 (~2017年) などを経て現職。著書に『アメリカ福祉改革前史——分極化の着地点を考える』(彩流社、2018年)、『アメリカ政治史の基本——植民地時代からオバマ大統領、沖縄問題まで』(大学教育出版 2011年)など。

開催日時：2019年3月15日(金) 15時30分～17時

場所：広島大学東千田キャンパス東千田未来創生センターM302

言語:日本語

どなたでも参加できます。

＜連絡先＞

広島大学平和センター

TEL 082-542-6975

FAX 082-245-0585

E-mail: [heiwa@hiroshima-u.ac.jp](mailto:heiwa@hiroshima-u.ac.jp)